

椎間板性腰痛症に対する NF- κ B デコイオリゴ DNA 米国で第1b相臨床試験を開始

当社では、米国における椎間板性腰痛症に対する NF- κ B デコイオリゴ DNA(以下、NF- κ B デコイ)の第1b相臨床試験について、平成 30 年 2 月 26 日(現地時間)に第1例目の投与を開始しましたのでお知らせいたします。

本臨床試験は、24 例の椎間板性腰痛症患者を対象として実施するもので、投与後 12 ヶ月にわたり経過を観察し、安全性及び有効性を確認します。

NF- κ B デコイは、炎症性サイトカイン(細胞から放出される生理活性物質)を抑制することから、過剰な炎症や免疫反応を原因とする様々な疾患に有効な治療薬となる可能性があります。現在、椎間板性腰痛症に対する治療薬としては消炎鎮痛剤などの対症療法しかありませんが、NF- κ B デコイは、既存の鎮痛剤とは異なり、その原因物質を抑制することで鎮痛効果を発揮します。さらに、基礎研究では NF- κ B デコイによる椎間板変性に対する有効性も示唆されており、従来の治療薬にはない病態の進行抑制や修復も期待されます。

米国では椎間板性腰痛症の患者数が多く大きな市場規模が期待され、かつ本薬の治療に必要な椎間板内注射に精通した医師が多いことから、本薬の開発上のメリットが大きいと考えられます。

当社では引き続きこの画期的な椎間板性腰痛症治療薬の開発に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先

アンジェス株式会社 経営戦略本部 経営企画部 広報・IR 担当

TEL: 03-5730-2641